

第 17 回生物学基礎論研究会プログラム

- 日時：2024 年 9 月 3 日（火）－ 4 日（水）
- 場所：会津大学講義棟一階 M10 教室
- 研究会の詳細は研究会のウェブサイト
（<https://sites.google.com/site/colloqfoundbio/home>）をご参照ください。
- 気象条件により開催の可否および様式に変更がある場合がございます。その際は上のウェブサイトにて広報いたします。

一日目（9 月 3 日）

- 10:00-10:05 網谷祐一（会津大学）「開会の挨拶」

研究報告(1)（司会：森元良太）

- 10:05-10:35 佐藤公亮（北海道大学理学院博士後期課程）「エンテレヒーを情報と捉え再解釈を目指す研究」
- 10:35-11:05 川崎あゆむ（慶應義塾大学文学研究科）「目的意味論における志向記号の協働性の条件とハンディキャップ理論」

研究報告(2)（司会：松本俊吉）

- 11:20-11:50 藤野光士（F.A.C. Ltd.）「自然主義的認知科学で「私」を知る方法の探求」
- 11:50-12:20 Christian J. Feldbacher-Escamilla (University of Cologne) “Abductive Knowledge vs. Abductive Preference”

昼食休憩 12:20-13:50

シンポジウム 13:50-16:20 「意味をめぐる（バトル）フロンティア」オーガナイザー：
鈴木 大地（筑波大学）

- 榎本 啄杜（大阪大学）「情報の観点からダブルミーニングなミーニングを考える」

- 浅利みなと（東京都立大学）「動物のコミュニケーション研究における意味の領域」
- 道田蒼人（京都大学）「記号を通して世界をみるということ：目的意味論の群論的形式化」

特別講演（1）（司会：網谷祐一）

- 16:30-17:30 小暮克夫（会津大学）「歴史的出来事に対する因果推論」
- 18:30-20:30 懇親会

二日目（9月4日）

特別講演（2）（司会：網谷祐一）

- 10:30-11:30 齋藤寛（会津大学）「野生動物警報システムと会津地方での実証実験」

一般講演(1)（司会：鈴木大地）

- 11:40-12:10 岡崎佑香（立命館大学・日本学術振興会特別研究員 PD）「G.W.F.ヘーゲルにおける性別二元論への挑戦」

昼食休憩 12:10-13:40

一般講演(2)（司会：田中泉吏）

- 13:40-14:40 染谷昌義（北海道大学 人間知・脳・AI 研究教育センター）「神経戦線を突破する心の科学と哲学—植物神経生物学論争から意識の細胞基盤仮説まで」

一般講演(3)（司会：田中泉吏）

- 14:50-15:50 松本俊吉（東海大学）「生物学の哲学から見た進化医学（その3）——生物学的な適応度と医学的な健康との関係」

- 16:00-16:30 網谷祐一（会津大学）「分類学は二流の科学か」

総合討論・閉会の挨拶

- 16:30-17:15 総合討論